

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	13
(1) 決算概要	13
(2) 連結子会社数・持分法適用会社数	13
(3) 1株当たり四半期(当期)純利益	13
(4) 平均為替レート(円)	13
(5) 部門別売上高	13
(6) 部門別営業利益	13
(7) 海外売上高	13
(8) 研究開発費	14
(9) 設備投資額	14
(10) 減価償却費、支払リース料	14
(11) 期末従業員数(定期社員除く)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は2019年度を起点に、創立100周年を迎える2023年度を最終年度とする5ヵ年中期経営計画「令和.Pro Prosperity2023」をスタートし、成長分野であるパワエレシステム事業、パワー半導体事業へのリソース傾注や海外事業拡大等の成長戦略を推進しています。

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、海外では、昨年度から続く米中貿易摩擦の長期化影響等により、中国・アジア地域を中心に投資抑制の傾向が強まりました。国内では、海外市場の減速を受け、工作機械関連の輸出が低調に推移する等の影響がみられましたが、老朽化設備の更新需要は堅調に推移しました。

このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間の連結業績の売上高は、前年同期の大口案件影響、米中貿易摩擦影響による国内外の生産調整及び設備投資の抑制等により、「パワエレシステム エネルギー」「その他」を除く4部門で需要が減少し、前年同期に比べ128億円減少の4,067億円となりました。

損益面では、原価低減等を推進したものの、売上高の減少及び為替変動の影響等を主に、営業損益は前年同期に比べ74億円減少の111億円、経常損益は前年同期に比べ86億円減少の109億円、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ66億円減少の60億円となりました。

当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増 減
売上高	4,194	4,067	△128
営業損益	185	111	△74
経常損益	194	109	△86
親会社株主に帰属する 四半期純損益	125	60	△66

部門別の状況

《パワエレシステム エネルギー》

売上高：981億円（前年同期比 5%増加） 営業損益：36億円（前年同期比 13億円減少）

施設・電源システム分野の需要が好調に推移し、売上高は前年同期を上回りましたが、器具分野の需要減少を主に、営業損益は前年同期を下回りました。

- ・エネルギーマネジメント分野は、前年同期の海外電力向け大口案件の影響等により、売上高は前年同期を下回りましたが、原価低減等の推進により、営業損益は前年同期を上回りました。
- ・施設・電源システム分野は、前年同期の国内大口案件が影響したものの、盤事業の海外大口案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・器具分野は、工作機械をはじめとする機械セットメーカーの需要が減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《パワエレシステム インダストリー》

売上高：1,387億円（前年同期比 2%減少） 営業損益：△7億円（前年同期比 26億円減少）

オートメーション分野の需要減少ならびに社会ソリューション分野の前年同期の大口案件影響を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

- ・オートメーション分野は、低圧インバータ、F Aコンポーネント等の需要が国内外で減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・社会ソリューション分野は、前年同期の鉄道車両用電機品の大口案件影響を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・設備工事分野は、電気設備工事及び空調設備工事が減少し、売上高は前年同期を下回りましたが、原価低減等により、営業損益は前年同期を上回りました。
- ・ITソリューション分野は、民需分野の大口案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

《電子デバイス》

売上高：658億円（前年同期比 8%減少） 営業損益：60億円（前年同期比 26億円減少）

- ・電子デバイス分野は、自動車（xEV）向けパワー半導体の需要は増加したものの、国内及び中国市場を中心に産業分野向けの需要が減少したことに加え、為替影響等により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《食品流通》

売上高：547億円（前年同期比 3%減少） 営業損益：29億円（前年同期比 3億円増加）

- ・自販機分野は、国内及び中国市場の需要が減少したことにより、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け店舗設備機器等の需要増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

《発電プラント》

売上高：418億円（前年同期比 15%減少） 営業損益：8億円（前年同期比 11億円減少）

- ・発電プラント分野は、火力・地熱発電設備の大口案件増加があったものの、太陽光発電システムの大口案件減少を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《その他》

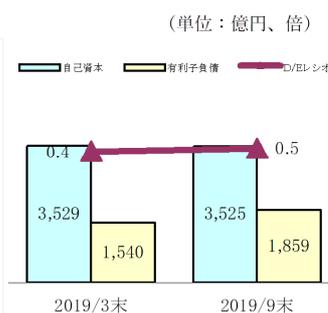
売上高：307億円（前年同期比 1%増加） 営業損益：12億円（前年同期比 同水準）

(注) 第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、パワエレシステム事業の報告セグメントを従来の「パワエレシステム・エネルギーソリューション」及び「パワエレシステム・インダストリーソリューション」から、「パワエレシステム エネルギー」及び「パワエレシステム インダストリー」に変更しております。また、従来「発電」としていた報告セグメントの名称を「発電プラント」に変更しており、各セグメントの前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分・名称に組み替えたうえで算出しております。

(2) 財政状態に関する説明

	2019/3 末	構成比 (%)	2019/9 末	構成比 (%)	増減
総資産	9,527	100.0	9,504	100.0	△22
有利子負債残高	1,540	16.2	1,859	19.6	+319
自己資本	3,529	37.0	3,525	37.1	△4
D/E レシオ	0.4		0.5		+0.1

*自己資本=純資産合計-非支配株主持分
*D/E レシオ=有利子負債残高/自己資本



当第2四半期末の総資産は9,504億円となり、前期末に比べ22億円減少しました。流動資産は、たな卸資産が増加した一方、売上債権の減少などを主因として、123億円減少しました。固定資産は、無形固定資産及びその他有価証券の時価評価差額相当分の増加などにより、101億円増加しました。

有利子負債残高は、当第2四半期末では1,859億円となり、前期末に比べ319億円の増加となりました。なお、有利子負債残高から現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債残高は、当第2四半期末では1,632億円となり、前期末に比べ384億円の増加となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が増加した一方、為替換算調整勘定の減少などにより、当第2四半期末では3,906億円となり、前期末に比べ15億円の減少となりました。なお、純資産合計から非支配株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ4億円減少し、3,525億円となりました。D/Eレシオ（「有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.1ポイント増加の0.5倍となりました。なお、ネットD/Eレシオ（「ネット有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.1ポイント増加の0.5倍となっております。

当第2四半期連結累計期間における連結ベースのフリー・キャッシュ・フロー（「営業活動によるキャッシュ・フロー」＋「投資活動によるキャッシュ・フロー」）は、226億円の資金の減少（前年同期は92億円の増加）となり、前年同期に対して318億円の悪化となりました。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動による資金の増加は13億円（前年同期は180億円の増加）となりました。これは、たな卸資産が増加した一方で、回収促進により売上債権が減少したことなどを主因とするものです。

前年同期に対しては、167億円の悪化となりました。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動による資金の減少は238億円（前年同期は87億円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得及び子会社株式の取得を主因とするものです。

前年同期に対しては、151億円の悪化となりました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動による資金の増加は168億円（前年同期は151億円の減少）となりました。これは主として、商業・ペーパーの増加によるものです。

これらの結果、当第2四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前期末残高に対して65億円減少し、227億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の連結業績動向等を踏まえ、2019年7月25日の決算発表時に公表した2020年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

第3四半期以降の為替レートは、105円/US\$、123円/EURO、15円/RMBを前提としています。

(2020年3月期通期 連結業績見直し)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増 減
売上高	9,300	9,150	△150
営業損益	620	500	△120
経常損益	636	516	△120
親会社株主に帰属する 当期純損益	404	330	△74

(参考：部門別)

(単位：億円)

	売上高			営業損益		
	前回発表	今回発表	増 減	前回発表	今回発表	増 減
パワーエレクトロニクス エネルギー	2,200	2,170	△30	168	138	△30
パワーエレクトロニクス インダストリー	3,320	3,370	50	219	194	△25
電子デバイス	1,503	1,360	△143	175	116	△59
食品流通	1,136	1,120	△16	66	58	△8
発電プラント	1,160	1,160	0	43	43	0
その他	600	600	0	22	24	2
消去または全社	△619	△630	△11	△74	△73	1
合計	9,300	9,150	△150	620	500	△120

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,304	23,128
受取手形及び売掛金	308,831	266,660
商品及び製品	62,185	69,753
仕掛品	63,914	82,084
原材料及び貯蔵品	50,871	53,167
その他	60,072	68,181
貸倒引当金	△2,084	△2,180
流動資産合計	573,096	560,794
固定資産		
有形固定資産	182,124	181,814
無形固定資産	17,843	24,938
投資その他の資産		
投資有価証券	133,348	137,237
退職給付に係る資産	16,382	16,865
その他	30,195	29,132
貸倒引当金	△484	△483
投資その他の資産合計	179,442	182,751
固定資産合計	379,410	389,503
繰延資産	152	135
資産合計	952,659	950,433

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	196,669	169,161
短期借入金	48,296	30,058
コマーシャル・ペーパー	8,000	42,000
1年内償還予定の社債	—	15,000
未払法人税等	10,892	3,959
前受金	45,496	57,877
その他	116,538	103,901
流動負債合計	425,894	421,958
固定負債		
社債	50,000	35,000
長期借入金	10,548	26,162
役員退職慰労引当金	215	186
退職給付に係る負債	45,794	47,706
その他	28,145	28,813
固定負債合計	134,704	137,869
負債合計	560,598	559,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,586	47,586
資本剰余金	46,067	45,948
利益剰余金	223,940	224,204
自己株式	△7,316	△7,321
株主資本合計	310,276	310,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,974	47,137
繰延ヘッジ損益	△280	△494
為替換算調整勘定	368	△3,697
退職給付に係る調整累計額	△1,417	△872
その他の包括利益累計額合計	42,645	42,072
非支配株主持分	39,139	38,115
純資産合計	392,061	390,605
負債純資産合計	952,659	950,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	419,431	406,661
売上原価	313,528	308,113
売上総利益	105,902	98,548
販売費及び一般管理費	87,383	87,431
営業利益	18,519	11,116
営業外収益		
受取利息	270	123
受取配当金	1,256	1,541
為替差益	668	—
その他	231	575
営業外収益合計	2,426	2,240
営業外費用		
支払利息	793	678
持分法による投資損失	577	568
為替差損	—	953
その他	150	294
営業外費用合計	1,522	2,495
経常利益	19,423	10,861
特別利益		
固定資産売却益	40	206
投資有価証券売却益	697	207
為替換算調整勘定取崩益	1,299	—
特別利益合計	2,037	414
特別損失		
固定資産処分損	171	298
投資有価証券評価損	—	429
損害補償損失	—	421
特別損失合計	171	1,149
税金等調整前四半期純利益	21,290	10,126
法人税等	6,638	3,193
四半期純利益	14,651	6,933
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,114	954
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,536	5,978

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	14,651	6,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,244	3,191
繰延ヘッジ損益	△84	△214
為替換算調整勘定	△399	△4,768
退職給付に係る調整額	△697	493
持分法適用会社に対する持分相当額	35	59
その他の包括利益合計	1,098	△1,238
四半期包括利益	15,750	5,694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,846	5,406
非支配株主に係る四半期包括利益	1,903	288

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,290	10,126
減価償却費	15,289	15,109
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24	△19
受取利息及び受取配当金	△1,526	△1,664
支払利息	793	678
為替差損益 (△は益)	△1,132	8
固定資産売却損益 (△は益)	△40	△206
投資有価証券売却損益 (△は益)	△697	△207
固定資産処分損益 (△は益)	171	298
為替換算調整勘定取崩益	△1,299	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	429
売上債権の増減額 (△は増加)	17,107	39,872
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△30,178	△28,880
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,248	△25,722
前受金の増減額 (△は減少)	665	12,218
その他	12,837	△12,908
小計	25,007	9,132
利息及び配当金の受取額	1,553	1,678
利息の支払額	△812	△663
法人税等の支払額	△7,785	△8,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,963	1,286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,294	△12,739
有形固定資産の売却による収入	159	471
投資有価証券の取得による支出	△18	△622
投資有価証券の売却による収入	1,162	303
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△9,413
貸付けによる支出	△3,347	△3,164
貸付金の回収による収入	3,038	3,072
その他	△2,422	△1,755
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,722	△23,847
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,094	△826
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	12,000	34,000
長期借入れによる収入	3,073	15,798
長期借入金の返済による支出	△1,506	△17,862
社債の発行による収入	10,000	—
社債の償還による支出	△20,000	—
リース債務の返済による支出	△6,451	△6,877
自己株式の取得による支出	△11	△4
配当金の支払額	△5,714	△5,713
非支配株主への配当金の支払額	△1,341	△1,422
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△242
その他	△52	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,096	16,849
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,187	△758
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,669	△6,470
現金及び現金同等物の期首残高	33,329	29,134
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	138	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,799	22,664

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない一部の連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワエレシ ステム エネ ルギー	パワエレシ ステム イン ダストリー	電子デバイ ス	食品流通	発電プラント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	91,526	137,306	70,108	56,162	49,124	15,202	419,431	—	419,431
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,301	4,751	1,669	119	27	15,113	23,983	△23,983	—
計	93,828	142,058	71,778	56,282	49,151	30,315	443,414	△23,983	419,431
セグメント利益 又は損失(△)	4,953	1,921	8,578	2,643	1,853	1,131	21,082	△2,563	18,519

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,563百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,533百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワエレシ ステム エネ ルギー	パワエレシ ステム イン ダストリー	電子デバイ ス	食品流通	発電プラ ント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	97,009	133,538	64,315	54,523	41,778	15,495	406,661	—	406,661
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,094	5,164	1,473	163	55	15,222	23,173	△23,173	—
計	98,103	138,703	65,788	54,687	41,834	30,718	429,835	△23,173	406,661
セグメント利益 又は損失(△)	3,630	△664	5,989	2,920	799	1,150	13,826	△2,710	11,116

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,710百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,755百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分変更)

第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、パワエレシステム事業の報告セグメントを従来の「パワエレシステム・エネルギーソリューション」及び「パワエレシステム・インダストリーソリューション」から、「パワエレシステム エネルギー」及び「パワエレシステム インダストリー」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(報告セグメントの名称変更)

第1四半期連結会計期間より、従来「発電」としていた報告セグメントの名称を「発電プラント」に名称を変更しております。報告セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報についても、変更後の名称で開示しております。

3. 補足情報

(億円未満四捨五入)
(単位: 億円)

(1) 決算概要

	2018年度						2019年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
売上高	2,236	100.9%	4,194	106.2%	9,149	102.4%	2,307	103.1%	4,067	97.0%	9,150	100.0%
営業利益	122	122.6%	185	145.3%	600	107.2%	75	61.4%	111	60.0%	500	83.4%
経常利益	121	135.1%	194	165.6%	635	113.3%	70	58.1%	109	55.9%	516	81.3%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	72	140.8%	125	201.6%	403	106.6%	34	48.2%	60	47.7%	330	82.0%

(2) 連結子会社数・持分法適用会社数

	2018年度			2019年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
	連結子会社数	72	72	72	73	73
国内	23	23	23	23	23	23
海外	49	49	49	50	50	50
持分法適用会社数	5	5	4	4	4	4

(3) 1株当たり四半期(当期)純利益

	2018年度			2019年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
	1株当たり四半期(当期)純利益(円)	50.13	87.76	281.89	24.15	41.85

(注) 2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期(当期)純利益」を算定しております。

(4) 平均為替レート(円)

	2018年度			2019年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
	U S \$	111.46	110.26	110.91	107.35	108.63
E U R O	129.63	129.85	128.41	119.34	121.42	122.21
R M B	16.37	16.75	16.54	15.29	15.68	15.34

(5) 部門別売上高

	2018年度						2019年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
ハウェアレスシステム	492	-	938	-	2,241	-	557	113.2%	981	104.6%	2,170	96.8%
ハウェアレスシステム インダストリー	829	-	1,421	-	3,225	-	852	102.8%	1,387	97.6%	3,370	104.5%
電子デバイス	364	-	718	-	1,373	-	329	90.2%	658	91.7%	1,360	99.0%
食品流通	277	-	563	-	1,136	-	259	93.5%	547	97.2%	1,120	98.6%
発電プラント	247	-	492	-	1,070	-	272	110.2%	418	85.1%	1,160	108.4%
その他	154	-	303	-	622	-	157	101.9%	307	101.3%	600	96.4%
小計	2,364	-	4,434	-	9,668	-	2,426	102.6%	4,298	96.9%	9,780	101.2%
消去	△128	-	△240	-	△519	-	△120	-	△232	-	△630	-
合計	2,236	100.9%	4,194	106.2%	9,149	102.4%	2,307	103.1%	4,067	97.0%	9,150	100.0%

(6) 部門別営業利益

	2018年度						2019年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
ハウェアレスシステム	36	-	50	-	168	-	24	67.3%	36	73.3%	138	82.0%
ハウェアレスシステム インダストリー	33	-	19	-	194	-	21	63.4%	△7	-	194	99.9%
電子デバイス	38	-	86	-	156	-	27	71.1%	60	69.8%	116	74.2%
食品流通	12	-	26	-	58	-	7	56.1%	29	110.5%	58	100.8%
発電プラント	9	-	19	-	48	-	2	27.9%	8	43.1%	43	90.5%
その他	6	-	11	-	28	-	6	97.5%	12	101.7%	24	86.8%
小計	134	-	211	-	651	-	88	65.2%	138	65.6%	573	88.0%
全社及び消去	△13	-	△26	-	△52	-	△13	-	△27	-	△73	-
合計	122	122.6%	185	145.3%	600	107.2%	75	61.4%	111	60.0%	500	83.4%

(7) 海外売上高

地域別内訳		2018年度						2019年度					
		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
			前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
アジア他	299	108.4%	576	115.6%	1,217	109.7%	312	104.5%	558	96.8%	-	-	
中国	206	101.4%	417	112.3%	784	104.5%	161	78.3%	327	78.4%	-	-	
欧州	40	88.3%	82	93.2%	165	93.7%	41	101.8%	88	106.6%	-	-	
米州	40	101.0%	74	89.3%	158	104.0%	32	80.0%	63	84.7%	-	-	
合計	585	103.7%	1,149	110.4%	2,324	106.3%	547	93.4%	1,035	90.1%	-	-	

(8) 研究開発費

	2018年度						2019年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
パワーエレクトロニクスシステム	4	-	20	-	56	-	18	477.9%	33	167.8%	73	131.3%
パワーエレクトロニクスシステム インダストリー	25	-	47	-	93	-	23	89.4%	44	93.7%	93	99.9%
電子デバイス	29	-	56	-	111	-	27	93.4%	54	95.5%	110	99.9%
食品流通	11	-	21	-	44	-	12	104.2%	22	105.6%	45	102.6%
発電プラント	9	-	15	-	33	-	8	86.4%	14	93.2%	35	105.9%
その他	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	1	-
合計	78	84.5%	158	95.7%	337	94.5%	86	111.2%	167	105.3%	357	105.9%
対売上高比率 (%)	3.5%	-	3.8%	-	3.7%	-	3.7%	-	4.1%	-	3.9%	-

(9) 設備投資額

	2018年度						2019年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
パワーエレクトロニクスシステム	13	-	20	-	65	-	18	134.3%	30	150.5%	89	136.1%
パワーエレクトロニクスシステム インダストリー	15	-	22	-	43	-	11	76.8%	18	82.2%	51	118.9%
電子デバイス	57	-	83	-	281	-	78	136.0%	147	177.1%	327	116.3%
食品流通	4	-	7	-	23	-	5	120.1%	7	106.1%	22	94.9%
発電プラント	2	-	3	-	11	-	3	131.8%	3	129.3%	11	104.6%
その他	5	-	7	-	10	-	2	41.1%	4	57.8%	7	63.4%
合計	96	147.2%	141	125.4%	433	163.7%	116	121.0%	210	148.3%	506	116.9%
内リース取得等	38	114.3%	60	105.7%	206	157.6%	70	184.7%	133	221.9%	307	149.0%

(注) 設備投資額には、リース契約による設備取得額を含みます。

(10) 減価償却費、支払リース料

	2018年度						2019年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
パワーエレクトロニクスシステム	12	-	25	-	50	-	12	100.9%	25	100.9%	52	104.1%
パワーエレクトロニクスシステム インダストリー	11	-	21	-	43	-	10	93.3%	20	94.5%	43	99.7%
電子デバイス	34	-	67	-	135	-	35	102.2%	69	102.2%	160	118.4%
食品流通	6	-	11	-	23	-	5	90.7%	10	92.6%	22	97.3%
発電プラント	3	-	6	-	12	-	3	92.9%	6	94.8%	12	97.9%
その他	3	-	5	-	11	-	3	96.3%	5	95.2%	10	88.4%
合計	69	105.5%	135	105.6%	275	103.5%	69	98.9%	135	99.4%	300	108.9%
内支払リース料	3	94.5%	5	92.4%	10	97.8%	3	100.4%	5	99.8%	12	119.7%

(注) 減価償却費は、有形固定資産の減価償却費です。

(11) 期末従業員数(定期社員除く)

(単位:人)

	2018年度			2019年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
パワーエレクトロニクスシステム	6,594	6,594	6,574	6,688	6,688	6,797
パワーエレクトロニクスシステム インダストリー	8,435	8,435	8,329	8,482	8,482	8,442
電子デバイス	6,806	6,806	6,782	6,722	6,722	6,675
食品流通	2,622	2,622	2,522	2,395	2,395	2,390
発電プラント	1,324	1,324	1,295	1,244	1,244	1,234
その他	1,944	1,944	1,914	1,997	1,997	1,993
合計	27,725	27,725	27,416	27,528	27,528	27,531
国内	17,894	17,894	17,647	17,863	17,863	17,777
海外	9,831	9,831	9,769	9,665	9,665	9,754